

具体的な政治姿勢とは

遠藤町長／女性・高齢者の声を吸い上げ、
みんなで創る男女共同参画の町

塩

新生広野の町
づくりのため、重点取り組み項目

1 「生活再建」の取り組み。
2 「安心」を取り戻す。
3 「発展」を促進する。
4 「情報」を共有する。
5 「教育」を充実する。
と、5つの主張を提示されました。

実際にこういうことをしたいという思いを具体的に聞かせてください。

町長

1 「生活再建」への取り組みです。

・徹底した賠償の実施
・高齢者世代によるふる里再生事業の実施
・行政機構改革への取り組み
2 「安心」を取り戻し、生活環境を整備します。

・医療体制の強化と健康増進事業の展開
・徹底した除染とその効果の検証
・社会福祉協議会への支援及び女性団体等の活性化
3 「発展」を促進し、新しい町づくりを目指します。
・農業の復活と再生
・商業施設の整備
・広野駅東側開発整備事業



塩 史子 議員

4 「情報」を共有し、町民の皆様の意見を反映させます。

・町政懇談会の開催
・全国へ向けた情報発信

・広域交流事業の展開
5 「教育」を充実し、町存続をたくす子どもたちを育てます。
・安全・安心な教育環境の整備

・学力向上への取り組み
・国際交流事業の展開

・広域的観点に立ち、中高一貫校の設置への支援、双葉郡内住民のための災害公営住宅等の整備を支援していきます。



町の将来を担う小学生（アシモ特別授業）

町長給与減額を継続していくのか

遠藤町長／引き続き減額したい

塩

前町長は就任以来、削減した財源で少しでも町民のサービスに役立つことができればという思いから給料30%減額を実施してきましたが、町長はそれを継続していくのですか。

町長

震災復興へ向けて本町の厳しい財政状況と町民生活の実情を真摯に受け止め、引き続き給与の減額をしたいと考えます。

町村合併の考え方は

遠藤町長／現段階での町村合併は考えていない

塩

いずれ双葉郡は合併しなればならないという声も聞こえてくるようになってきたように感じるところですが、町長はどのような考えですか。

町長

本町が今まで培ってきた歴史、文化、風土を継承しつつ、東日本震災および原発事故を乗り越えた新しい町づくりに邁進していくことから、現段階での双葉郡内の町村合併については、考えていません。

町政運営の方針は

遠藤町長／町民との対話を重視した町づくり

北郷

町の舵取りを負託された町長は、今後、どのような町政運営の方針に基づき、町づくりを推進していきますか。

また、町民との情報共有、住民参加の町づくりが必要ではありませんか。

町長

住民の代表者からなる「広野町復興計画策定協議会」を組織し、「広野町復興計画（第一次）」の見直しを行っていますが、「第四次広野町町政勢振興計画」の見直しも同様に、住民の声が反映できる組織編成により策定して行くこととしています。

町づくりは、町民との協働が不可欠であり、今後とも町民との対話を重視した町づくりに努めていきます。



北郷 幹夫 議員



パークゴルフを楽しむ二ツ沼総合公園来場者

予算編成の考え方・取り組み方は

遠藤町長／町民の声を適切に反映

北郷

予算編成権と予算執行権を持つている町長が、新年度の予算編成に、どのような考え方、姿勢で取り組みますか。

また、具体的な重点事業は何ですか。

町長

事業の必要性・優先度を十分に検証し、町民の声を町の施策に適切に反映させることができるような予算配分を行っていきます。

また、歳入も、国・県交付金等を効率よく活用するなど、あらゆる方策を講じて財源確保に努めます。

なお、具体的な重点事業は、行政機構改革、ふる里再生事業、商業施設の整備、災害公営住宅第二期の建設、二ツ沼総合公園の再生、徹底した除染とその検証、医療体制の強化、高齢者福祉の充実、農業の再生、駅東側開発事業、町政懇談会の開催、中学生国際交流事業など、新生広野の町づくりの実現に向け、多岐にわたる取り組みます。